

製炭分析用

マイクロコンピュータ式膠結指数測定器（ローガ指数自動判定装置）

商品番号: KT-TE60

前書き

厳密な製炭評価向けに設計されたこのマイクロコンピュータ式膠結指数測定器は、非接触ホールセンシング、メンテナンスフリーの減速機、動的LEDトラッキングを活用して、並外れた精度で石炭の結合力を測定し、信頼性の高い冶金実験室の品質管理ワークフローを実現します。

詳細を学ぶ



用途	説明	主なメリット
冶金用製炭の評価	熱乾留中の塑性層の発達と凝集強度を評価するための冶金用製炭の日常的な実験室テスト。サンプルを標準的な無煙炭と混合し、乾留し、ドラム内で回転させてローガ指数および膠結指数（G値）を決定します。	石炭の膠結特性の正確な分類を提供し、規格に適合した製炭のみが工業用コークス炉に装入されて、強度の高い多孔質な冶金用コークスが得られるようになります。
高炉コークス配合の最適化	統合製鉄所や商業用コークス施設で、複数の石炭の配合挙動を評価するために適用されます。テストにより、高膠結性の主要な製炭と、費用対効果の高い弱膠結性または非膠結性の添加炭との間の最適なバランスが特定されます。	最終的なコークスの必要なドラム強度とCSRを維持しながら、安価な石炭の最大限の代替を可能にすることで、原材料調達コストを大幅に削減します。
選炭および洗浄プラントのQC	選炭プラント全体での洗浄済み石炭製品と浮選精鉱の監視。灰分の削減、脱泥、および水分調整が、洗浄済み石炭出力の本質的な凝集強度に与える影響を評価します。	洗浄プロセス効率に関する迅速で再現性のあるフィードバックを提供し、規格外の出荷を防ぎ、輸送前に洗浄済み石炭の契約仕様を検証します。
商業用商品検査と貿易	独立系検査機関、税関検査施設、および輸出入ターミナルで利用され、契約上の膠結指数のベンチマークに対して製炭の積荷を認証します。	回転の誤差マージン（±0.3 r/min）を最小限に抑え、明確で規格に準拠したテストデータを提供することで、商業的仲裁リスクを排除します。
炭素材料および電極の研究	新しい石炭の液化、乾留速度論、タール生産、および合成炭素材料の前駆体を調査する大学および産業の実験室に配備されます。	厳密に制御された回転の下で高度に再現性のある機械的攪拌により、石炭の高分子構造変換の科学的探求をサポートします。
電極および合成黒鉛の生産	炭素電極、アルミニウム製錬用アノード、およびカソードブロックの製造に使用される石炭由来のビッチ、バインダーコークス、および炭素質原料を評価します。	バインダーの製炭挙動の正確な追跡を通じて、下流の焼成炭素製品における均一な接着性能と耐熱衝撃性を確保します。

仕様パラメータ	技術の詳細
製品アイテム番号	KT-TE60
ドラム回転速度	(50 ± 0.3) r/min
自動制御範囲	(1 ~ 999) r、任意にプリセット可能
表示技術	LEDデジタルディスプレイ
動的表示メトリクス	リアルタイムの回転速度、累積回転数、経過時間
リセット機構	手動プッシュボタンリセットまたは電源オン自動リセット

仕様パラメータ	技術の詳細
速度センシングスイッチ	インテリジェント・マイクロプロセッサ・ホール効果回転速度センサー
制御スイッチングアーキテクチャ	ソリッドステート非接触電子スイッチ
伝動減速機	ヘビーデューティ、密閉型メンテナンスフリー減速機
モーター定格電力	120 W
電源要件	220V ± 10%、50Hz ± 1Hz
全体寸法 (L × W × H)	550 mm × 370 mm × 340 mm
装置総重量	約 30 kg
適用される分析テスト	石炭膠結指数（G値）およびローガ指数（RI）の決定
適用産業	石炭採掘、冶金加工、コークス工場、科学研究